

# 平成26年度 日本水産学会春季大会

日時：平成26年3月27日（木）～3月31日（月）

場所：北海道大学（函館キャンパス）

## 大会日程ならびに会場

月日	時間	行事	会場
3月27日（木）	08:30～	受付開始	講義棟1階ロビー
	09:20～17:35	シンポジウム 「ハタ科魚類における繁殖の生理生態と種苗生産」	第2会場
	09:00～16:45	シンポジウム 「スサビノリの持続的生産への挑戦」	第6会場
	09:00～17:20	水産環境保全委員会主催シンポジウム 「地震・津波から3年後の東北地方太平洋沿岸域の現状」 —天災による自然攪乱と修復による人為的攪乱—	第7会場
	12:00～13:00	水産環境保全委員会	第10会場
	15:00～17:00	理事会（平成26年度第2回）	第10会場
	13:00～16:30	企画広報委員会勉強会「震災からの復興—水産研究に求められる視点—」	第4会場
	17:00～18:00	企画広報委員会	第5会場
	12:00～13:00	漁業懇話会委員会	第1会場
	13:30～17:50	第63回漁業懇話会講演会 「北海道における海獣による漁業被害の現状と野生動物との共存」	第3会場
3月28日（金）	09:00～18:00	口頭発表	第1～10会場
	11:00～15:00	ポスター発表	第11会場
	12:00～13:00	学会賞選考委員会	学生実験棟W203
	12:00～13:00	水産増殖懇話会委員会	第8会場
	12:00～13:00	水産教育推進委員会	第10会場
	18:00～19:00	男女共同参画推進委員会	学生実験棟W203
	12:00～13:00	水産学若手の会 説明会	第9会場
	18:00～20:00	水産学若手の会	大学生協
3月29日（土）	09:00～11:00	口頭発表	第1, 3～10会場
	11:00～15:00	ポスター発表	第11会場
	10:30～12:00	高校生による研究発表	第11会場
	13:00～15:20	社員総会, 学会賞授賞式	第7会場
	13:30～14:30	高校生発表大会授賞式	第9会場
	15:30～16:30	日本水産学会賞受賞者講演	第4会場・第7会場
	16:45～17:45	理事会（平成26年度第3回）	第10会場
	18:30～20:30	会員交歓会	国際ホテル
3月30日（日）	09:00～18:00	口頭発表	第1～10会場
	11:00～15:00	ポスター発表	第11会場
	11:00～11:30	国際交流委員会主催アメリカ水産学会会長講演会	第7会場
	12:00～13:00	国際交流委員会	第10会場
	13:00～14:20	学会賞（水産学進歩賞, 他）受賞者講演	第2, 4, 5, 7会場
	18:00～20:00	編集委員会	第10会場
	18:00～20:00	シンポジウム企画委員会	第8会場
3月31日（月）	09:00～12:00	ミニシンポジウム 「微量元素・同位体を指標とした沿岸域の物質動態研究の現状と展望」	第4会場
	09:00～12:30	ミニシンポジウム 「データ高回収率を実現するバイオロギングシステムの構築」 ～魚類の個体群・群集ダイナミクス解明に挑む～	第7会場
	09:00～12:10	ミニシンポジウム 「水産物の生産・加工・流通段階を保障するリスク管理研究の最新動向」	第3会場

## 学会賞受賞者講演

日時:3月29日(土) 15:30~16:30

	題 目	受賞者	時 間	会 場
日本水産学会賞	魚類ウイルス病の防除に関する研究	岡本信明	15:30~16:30	第7会場
	浸透圧調節を中心にした魚類生理に関する機能形態学的研究	金子豊二	15:30~16:30	第4会場

日時:3月30日(日) 13:00~14:20

	題 目	受賞者	時 間	会 場
水産学進歩賞	餌料用微細藻類の高増殖株作出と培養法の開発及びその有効利用に関する研究	岡内正典	13:00~13:40	第7会場
	日本周辺の水産資源の長期変動に及ぼす気候と海洋環境変化の影響に関する研究	田 永軍	13:40~14:20	第7会場
	養殖ノリの培養・交雑と分子マーカー解析による遺伝育種学的研究	二羽恭介	13:00~13:40	第4会場
	養殖魚の抗病性に関する血液生化学的研究	舞田正志	13:40~14:20	第4会場
水産学奨励賞	飼育実験によるサンマの資源動態モデルに寄与する生体情報の取得	中屋光裕	13:00~13:40	第2会場
	耐病性系統作出を目指した魚類分子免疫学に関する研究	矢澤良輔	13:40~14:20	第2会場
水産技術賞	稚魚定量採集用層別採集具の開発	大関芳冲 胡 夫祥	13:00~13:40	第5会場
	サケマス資源の増殖保全技術の向上	戸松千秋 宮腰靖之	13:40~14:20	第5会場

## 関連行事日程

	行 事	時 間	会 場
3月27日(木)	マリンケミカルバイオロジー研究会	15:00~20:00	第9会場
	マリントキシン研究会(上記と合同)		
	水産物エキス研究会	16:00~17:30	第8会場
3月28日(金)	水産育種研究会幹事会	12:00~13:00	学生実験棟W303
	水産育種研究会・総会	18:00~20:30	第5会場
	日本水産増殖学会 総会・評議員会	12:00~13:00	第4会場
	音響水産資源調査研究会	18:00~20:00	第1会場
3月29日(土)	バイオロギング研究会総会	12:00~13:00	第10会場

## ～大会参加の皆様へのお知らせ～

### 受付

講義棟 1 階ロビーに受付を設置します。

### シンポジウム

全てのシンポジウムは一般公開されます。シンポジウムに限り無料でご参加いただけます。

### 口頭発表資料の提出および発表要領

パワーポイントファイルを入れたUSBメモリ（必ずウィルスチェックしてからお持ちください）を各自会場にご持参ください。ファイルを会場のPCにコピーするための時間を午前・午後のセッション開始前にそれぞれ設けてあります。必ず下記に示します時間内にファイルを会場にお持ちになり、係の指示に従ってPCへのコピーをお願い致します。

- ・ 午前セッションでの発表の方は、 午前のセッション開始の30分前～10分前
- ・ 午後セッションでの発表の方は、 午前のセッション終了後から11:50まで  
午後セッション開始の10分前まで

PCルームに、発表会場に設置してあるPCと同じ試写用PCを準備しておりますので、事前の動作確認にご利用ください。

口頭発表一演題の時間は12分（発表10分，討論2分）です。9分経過時に予鈴1回，10分で本鈴2回鳴ります。以降，1分経過ごとに警告鈴が3回鳴ります。2演題連続での発表の場合には，18分経過時に予鈴1回，20分で本鈴が2回鳴ります。以降，1分経過ごとに警告鈴が3回鳴ります。演者の皆様には発表時間厳守をお願いします。

パワーポイントのPC操作はプロジェクター係が行います。スライド上映は順行のみで「後戻り」は出来ません。

### ポスター発表資料の提示および発表要領

ポスター発表は，3月28日～30日の3日間にわたり3回に分けて行います。ポスターの掲示は，各自割り当てられた発表日の10:30までに発表者自身で行ってください。講演番号を記載したボード，画鋏等は用意します。

ポスターの掲示時間は3日間とも11:00～15:00です。このうち討論時間は11:00～12:30です。この時間帯には発表者はできるだけご自身のポスター前に待機しててください。

ポスターの撤去はいずれの日も17:00までに完了してください。17:00を過ぎても掲示してあるポスターについては，大会期間中は大会本部で保管しますが，その後は処分いたします。

### 口頭発表の演者と座長の皆様へ

発表会場入口に発表演者と座長の一覧表を準備してあります。入場前にご確認のチェックを入れてください。

### 展示

展示会場は第11会場と同じ体育館です。

### 昼食

大会期間中は，大学生協食堂（昼食 11:00～13:30）がご利用いただけます。

### 喫煙

喫煙は決められた場所のみでお願いします。

## 研究発表日程表

会場	3月28日(金)		3月29日(土)		3月30日(日)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	09:00~11:00	13:00~18:00	09:00~11:00		09:00~11:00	14:36~18:00
1	音響・計測 101~110	音響・計測 漁具 漁法 111~133	漁具 漁法 134~143		漁場・その他 144~152	
2	資源 201~210	資源 漁海況 211~233			水産経済・経営 水産政策 水産開発・国際協力 234~243	水産経済・経営 水産政策 水産開発・国際協力 水産教育 地域貢献 244~259
3	餌料生物 養成 栄養・餌料 301~310	栄養・餌料 種苗生産 311~335	種苗生産 336~345		種苗生産 346~354	
4	行動生理 401~410	行動生理 生理 411~435	生理 436~445		生理 446~455	生理 456~464
5	魚病 生体防御 501~510	生体防御 増養殖環境 遺伝・育種 その他 511~535	遺伝・育種 536~545		遺伝・育種 546~555	遺伝・育種 556~560
6	生態 601~610	生態 611~634	生態 635~644		海藻 ベントス 645~653	ベントス その他 654~670
7	生態 プランクトン 701~710	生態 分類 形態 711~735	バイオロギング 736~745		生態 746~754	生態 755~770
8	タンパク質 酵素 核酸 801~810	タンパク質 酵素 核酸 811~821	タンパク質 酵素・核酸 脂質・糖質 822~829		脂質・糖質 エキス成分 色素・ビタミン その他 830~838	
9	生理活性物質 901~910	生理活性物質 鮮度保持 食品衛生 911~934	食品加工 935~944		食品加工 945~954	食品加工 食品微生物 その他 955~965
10	環境微生物 富栄養化 その他 1001~1010	有害・有毒 プランクトン 1011~1028	水域汚染 その他 1029~1038		生体汚染 その他 1039~1048	
11	ポスター発表Ⅰ 11:00~15:00 1101~1200		ポスター発表Ⅱ 11:00~15:00 1201~1257, 高校生		ポスター発表Ⅲ 11:00~15:00 1258~1357	